

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 共助社会づくり課

担当名: 担い手支援担当

内線: 2819

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B5	共助による地域のきずなづくり事業費		一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	共助による地域のきずなづくり推進費	
事業期間	平成21年度～平成32年度	根拠法令				宣言項目 分野施策	061454 多様な主体による地域社会づくり	
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>高度経済成長や都市への人口集中、少子高齢化の急激な進展等により、自助・共助・公助のバランスは崩れ、かつては地域全体で解決していた問題が現在は地域で対応しきれず深刻化している。</p> <p>そこで、地域課題を解決するための共助の取組を実施するため、地域の支え合いの仕組みを推進する。</p> <p>また、地域支え合いの仕組みの実施団体が新規の担い手を確保するための事業を実施し、更なる充実及び継続性のある取組となるよう団体を支援する。</p> <p>(1) 地域支え合いの仕組み推進事業 △241千円 経費削減による減額</p> <p>(2) ボランティア養成講座 △1,089千円 実施団体所有の会場利用による使用料の減等</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 地域支え合いの仕組み推進事業</p> <p>(ア) 地域支え合いの仕組み推進事業補助金 1,000千円 3年度目(1,000千円/所×1団体)</p> <p>(イ) 全体会議開催 210千円</p> <p>(ウ) 実施団体现地調査、実施検討団体相談等 252千円</p> <p>イ ボランティア養成講座 1,930千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 地域支え合いの仕組み推進事業 地域支え合いの仕組みを運営する団体に対して補助を行う。</p> <p>イ ボランティア養成講座 担い手の創出に努める事業を実施し、支え合いの仕組みの更なる充実を図る。</p> <p>(3) 事業効果 住民、民間団体、行政等が協働して支え合う、誰もが安心・安全に生活ができる地域づくりを実現する。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 地域団体、NPO法人等が実施する地域づくりや地域課題解決事業への助成。</p> <p>(5) その他 前年度からの変更点 支え合いの仕組み実施団体に対する補助の終了(6団体)に伴う補助金の減額。</p> <p>(6) 補正予算の概要</p> <p>ア 経費削減による減額</p> <p>イ 経費削減による減額(実施団体所有の会場使用による会場使用料の削減等)</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)事業者0								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.8人=17,100千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,330						△1,330	2,062
現計額	3,392						3,392	